

令和元年度 中央区立豊海幼稚園外部評価報告書

評価委員：山内委員、赤熊委員、小川委員

評価時期 令和2年2月

1 重点目標の評価

- ・全体的に高い評価を得ており、保護者の満足度が高いことが伺える。
回収率もよく、保護者会だけでなく、臨時保護者会も開き、全保護者に、幼児の姿を通して育ちを伝えていったことがよかったと考えられる。

重点目標1について

- ・幼稚園では様々な場所を活用しながら、子供たちが遊びを展開している様子が見られた。そして、子供たちが年齢相応に育っており、自分のことは自分でしようとする姿が多く見られる。今後も、体を動かす活動、栽培活動等、様々な面から、子供たちの生活や遊びを豊かにしてほしいと考える。

重点目標2について

- ・先生たちが日々の記録をつけながら、丁寧に保育していることが伺えた。行事が多く、先生たちが大変だと思うが、幼稚園の間に様々な伝承行事に触れられるようにしていることがとても大切なことだと思う。次年度も引き続き、そのような経験ができるようにしてほしい。

2 今後の改善に向けた意見

- ・来年度は周年式典とオリンピック・パラリンピックがあり、行事が多くなる。そのため、行事や教育活動等に対して精選が必要になると考えられる。保護者には事前に通知することで、理解してもらえるように配慮することが必要である。

3 その他の意見

- ・設問12の『幼稚園は家庭への連絡や情報の提供に努め、すすんで子育て支援を行い、家庭とともに幼児を育てる体制づくりをしている』という評価項目は、肯定的な意見がやや低いということではあったが、来年度、具体的に、幼稚園ではどのようなことをしていくのか。

→幼稚園からの回答

幼稚園が相談機関となるよう、話しやすい雰囲気をつくり、誰でも子供のことを話したり、相談したりできるようにしていく。特に、降園時、保護者と直接会話ができるメリットを生かしていきたい。

- ・保育時間については、次年度、全員が登園完了する時間を早め、午前保育の降園時間を各学年10分ずつ増やすということで、日々の10分の積み重ねは大切だと感じた。

* 3月に各学校のホームページで公表していきます。